

ワイヤレスマイク付き拡声器スピーカー 取扱説明書



この度は、ワイヤレスマイク付き拡声器スピーカー「**MM-SPAMP10**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前の前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- | | | | |
|-------------|----|---------------------|------|
| ①スピーカー | 1台 | ⑦3.5mmステレオミニプラグケーブル | … 1本 |
| ②ワイヤレスマイク | 1本 | ⑧ショルダーベルト | … 1本 |
| ③有線マイク | 1本 | ⑨マイクスリップリング | … 2個 |
| ④有線マイク用ケーブル | 1本 | ⑩収納用バッグ | … 1個 |
| ⑤ACアダプタ | 1個 | ⑪取扱説明書・保証書(本書) | … 1部 |
| ⑥電源ケーブル | 1本 | | |

※欠品や破損があった場合は、**品番**(MM-SPAMP10)と**上記の番号**(①～⑪)と**名称**(ACアダプタなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

本製品の保管方法について

- 少なくとも3か月に1度バッテリー残量をご確認ください。充電残量が少ない状態での長期保管はバッテリー劣化を進行します。速やかに充電を行い50%～90%の状態でご保管してください。
- 直射日光を避け、保管温度範囲ないの環境でご保管してください。

<分解しないでください>

- 故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を落とさないでください>

- 内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているケーブルを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続ケーブルを傷つけないでください>

- ケーブルを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

<落雷について>

- 雷が鳴っているときに本製品に触れないでください。落雷により感電する恐れがあります。

<セットを移動するときには>

- 接続しているケーブルの断線やショートを防ぐため他の機器との接続ケーブルを外してから動かしてください。火災や感電、製品が破損する恐れがあります。

<他の機器と接続するときには>

- 各機器の電源がOFFになっていることを確認してください。また、本製品および接続機器のボリュームを0にしてから行ってください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

<お手入れについて>

- ときどき柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり、外装ムラになることがありますから絶対に使用しないでください。また、スプレー式の殺虫剤、芳香剤、消臭剤などもかからないよう注意してください。

<無理な力はいれない>

- スイッチやツマミには、無理な力を加えないでください。

1.仕様

〈スピーカー部〉

実用最大出力	60W
周波数特性	65～20,000kHz
スピーカー形式	バスレフ型フルレンジスピーカー
スピーカーサイズ	6.5インチ(φ約165mm)
ツイーターサイズ	1.0インチ(φ約25.4mm)
入力端子	φ6.3mm標準ジャック(マイク用)×2
外部入力	3.5mmステレオミニジャック×1
外部出力	3.5mmステレオミニジャック×1
電源	AC100V～240V 50/60Hz、内蔵バッテリー(18.5V/4000mAh)
充電方法	AC電源(100～240V)
充電時間	約6時間
連続使用時間	マイク使用/約10～12時間程度、音楽再生時/約5～6時間程度(バッテリー駆動時、中間音量)
サイズ・重量	W280×D160×H390mm・約5kg

〈ワイヤレスマイク部〉

型式	単一指向性ダイナミックマイク
アンテナ形式	内蔵アンテナ
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー
電波形式	F3E
周波数特性	806.125～809.500MHz
トーン信号	30kHz
空中線電力	10mW以下
送信周波数安定度	10ppm以下
不要輻射	2.5μW以下
基準周波数偏移	±20kHz
最大周波数偏移	±30kHz
感度	－73±3dB
インピーダンス	600Ω
電源電圧	DC1.5V(単三乾電池×2)
電池寿命	約6時間(アルカリ乾電池使用時)
サイズ・重量	口径47.3×233mm・約209g(電池含まず)

〈有線マイク部〉

型式	単一指向性ダイナミックマイク
周波数特性	50～13,000Hz
感度	－74±3dB
インピーダンス	600Ω
コネクタ	XLR3pin(オス)(メス)
サイズ・重量	口径50×183mm・300g(マイクのみ)
ケーブル長	約4m

2.特長

〈スピーカー部〉

- 講義や講演、結婚式の2次会やイベントなどに手軽に持ち込み、簡単にセッティングができる拡声器スピーカーとマイクのセットです。
- ワイヤレスマイク1本、有線マイク1本を同梱しており自由に移動しながらの同時使用が可能です。有線マイクは最大2本まで接続することが可能です。(別売り/MM-SPHM4 ハンドマイク(有線タイプ))
- ワイヤレスマイクはB型帯域に割り当てられた10波の中から1波を選択して利用できますので周波数が重なった場合も手軽に変更が可能です。
- 市販のダイナミックマイク(有線)も接続できる標準的なマイク入力端子(φ6.3mm標準ジャック)を搭載しています。
- スピーカーは最大60Wの高出力で屋内環境で約320～400m程度での使用に最適です。
- マイクミキシング機能を搭載しており、外部入力からの音楽などをスピーカーから出力することができます。カラオケスピーカーとして利用したり、結婚式の2次会やパーティーなどにバックミュージックと共にアナウンスを流したりできます。
- 音量操作などがしやすい上面側にコントロール部分を搭載しており、簡易的なスマートフォン・タブレットスタンドも搭載しています。
- 外部音声出力(LINE OUT)も搭載しており、外部機器への録音や、本製品複数台をカスケード接続することで複数台のスピーカーから同時に拡声出力することも可能です。
- 電源は通常の家庭用コンセントで使用できるAC電源と、持ち運び時にも使えるバッテリー駆動の2WAYに対応しています。
- スピーカー本体下部には一眼レフカメラ用三脚が取付できる三脚ネジ穴(UNC1/4インチ)を搭載しており、三脚を取付けてスタンド付きスピーカーとして使用することもできます。(別売り/MM-SPST1 スピーカースタンド)
- 持ち運びに便利なショルダーベルト付きです。
- 収納・保管や持ち運びにも便利な専用バッグ付きです。

〈ワイヤレスマイク部〉

- 特定小電力無線局ラジオマイク(800MHz帯)規格に適合したワイヤレスマイクです。
- B型帯域を使用しており10波の中から1波を選択して利用できます。

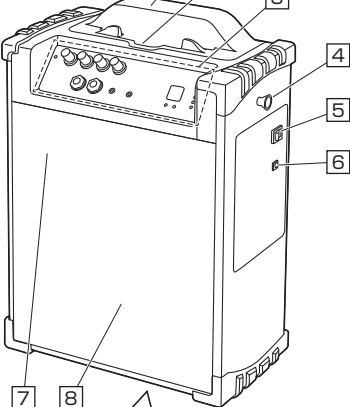
〈有線マイク部〉

- 発言者の声色をできるだけ忠実に引き出す高性能ダイナミックマイクです。
- 質感の高いダイカストメタリックを使用し、適度な重量感があります。
- ハンドレイス、フィードバックノイズ対策も十分に施している単一指向性マイクです。
- マイク部、ケーブル部は着脱式で市販のケーブルに変更・流用が可能です。

3.各部の名称とはたらき

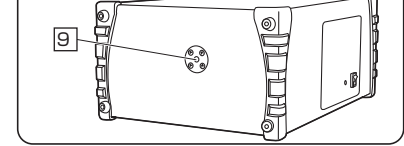
①スピーカー

〈前面〉

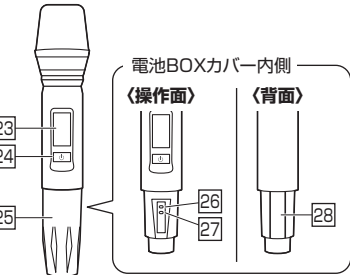


- 取っ手
- スマートフォン・タブレットスタンド
- コントロールパネル
詳細は下記コントロールパネルをご覧ください。
- ショルダーベルト取付けフック
- 電源スイッチ
- 電源ジャック
付属のACアダプタを接続します。
- ツイーターユニット
- ウーファーユニット
- 三脚ネジ穴(UNC1/4インチ)

〈底面〉

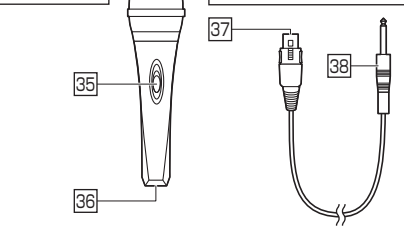


②ワイヤレスマイク



- ステータスディスプレイ
- 電源スイッチ
- 電池BOXカバー
- チャンネル選択スイッチ(+)
- チャンネル選択スイッチ(－)
- 電池BOX
(単三乾電池×2本※別売り)

③有線マイク



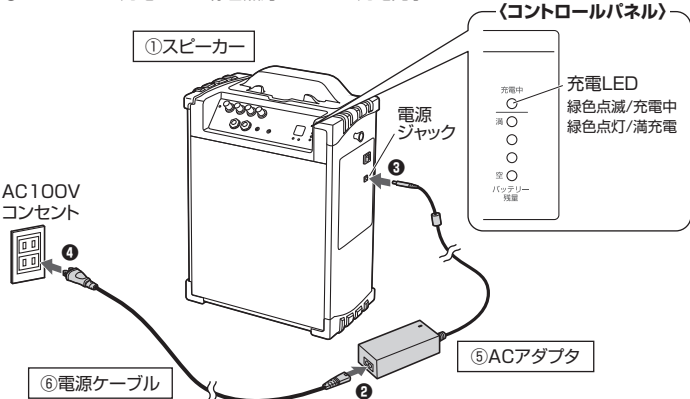
- 電源スイッチ
- マイクケーブル接続コネクタ(XLR3pinオス)
- マイクケーブル
(コネクタ/XLR3pinメス)
- マイクケーブル
(プラグ/φ6.3mm標準プラグ)

4.準備をする

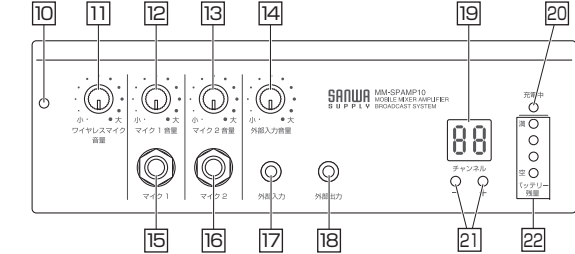
スピーカーを充電する

- はじめてご使用になるときは、スピーカーの充電LEDの点滅が点灯になるまで充電してください。
- 必ず付属のACアダプタと電源ケーブルで充電してください。

- スピーカーの電源をOFFにし、すべてのボリュームを最小にしてください。
- 付属のACアダプタと電源ケーブルを接続します。
- 下図のようなACアダプタをスピーカーの電源ジャックに接続します。
- 電源ケーブルをコンセントに接続します。
充電中はスピーカーの充電LEDが緑色に点滅します。
- スピーカーの充電LEDが緑色点灯になったら充電完了です。

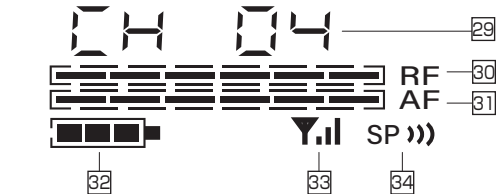


③〈コントロールパネル〉



- ワイヤレスLED
ワイヤレスマイク通信時/青色点灯
- ワイヤレスマイクボリューム
- マイク1ボリューム
- マイク2ボリューム
- 外部音声ボリューム
- マイク1入力端子
(φ6.3mm標準ジャック)
- マイク2入力端子
(φ6.3mm標準ジャック)
- 外部音声入力端子
(3.5mmステレオミニジャック)
- 外部音声出力端子
(3.5mmステレオミニジャック)
- チャンネルLED
受信チャンネルを表示
- 充電LED
充電中/緑色点滅
満充電/緑色点灯
- チャンネル操作スイッチ
- バッテリーインジケータ
電源ON時/点灯、充電残量を表示
電源OFF時/消灯

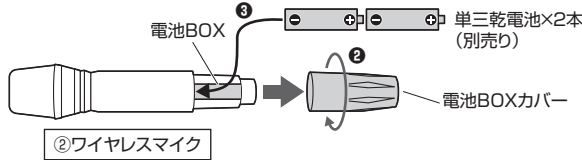
②③〈ステータスディスプレイ〉



- チャンネル表示 …………… CH00～09から選べます(全10チャンネル)
- RF(Radio Frequency) …… 信号の発信状態(本製品では変更できません)
- AF(Audio Frequency) …… 信号の強弱を0～6で設定可能です。(2メモリずつ変化)
0メモリ:－5dBm
2メモリ:－1dBm
4メモリ:2dBm(初期設定値)
6メモリ:5dBm
※電源ボタンを連続3回押すことで設定変更可能です。
※電波が強すぎることによるノイズが発生することがあります。
状況に合わせて信号強弱をお試しください。
- 電池残量表示 …………… 電池残量を表示します。
- アンテナ表示 …………… 接続の状態を表示します。(ペアリング中:点滅、動作中:点灯)
- SP表示 …………… スリープ機能。10分間未使用時に、自動的に電源オフ(スリープ)になります。※設定変更不可

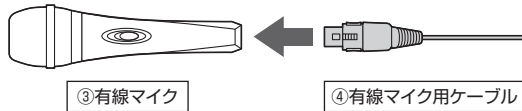
ワイヤレスマイクに電池を入れる

- ワイヤレスマイクの電源をOFFにします。
- マイクの電池BOXカバーを矢印の方向に回して取外します。
- 電池を正しい向きで電池BOXにセットします。
※電池は別売りです。単三乾電池を2本別途ご用意ください。



有線マイクを組立てる

有線マイクに付属の有線マイク用ケーブルを差し込みます。



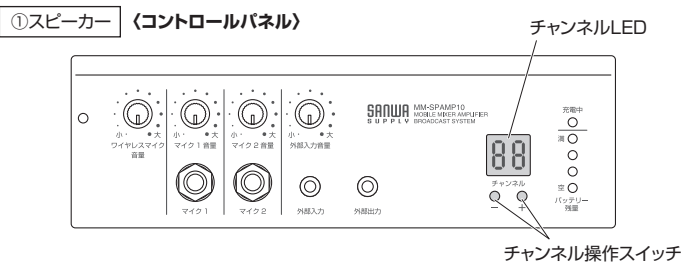
5.スピーカー・ワイヤレスマイクのチャンネル設定方法

スピーカーとワイヤレスマイクの周波数(チャンネル)を合わせないとワイヤレスで使用することはできません。初期設定ではスピーカー・ワイヤレスマイクともチャンネル0(周波数/806.125MHz)になっています。

使用環境で周波数(チャンネル)が重なってしまった場合、または本製品を複数台同時に使用する場合はそれぞれ周波数(チャンネル)を変更してください。

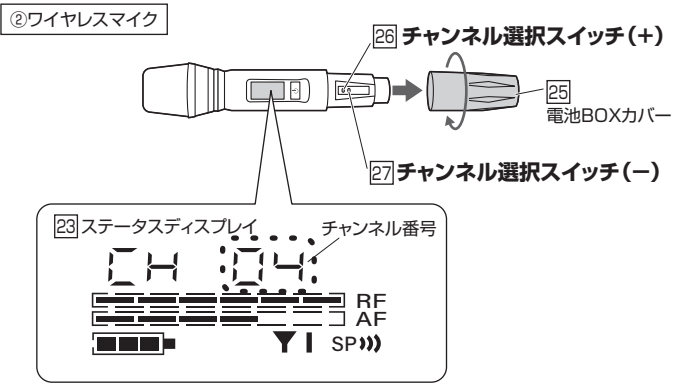
スピーカー

コントロールパネルのチャンネル操作スイッチでチャンネルLEDに表示される受信チャンネルをマイクと合わせてください。



ワイヤレスマイク

ワイヤレスマイクの電源がONの状態では、マイクの電池BOXカバーを矢印の方向に回して取外します。ステータスディスプレイに表示されるチャンネル番号をチャンネル選択スイッチ(+)(-)でスピーカーのチャンネルに合わせてください。

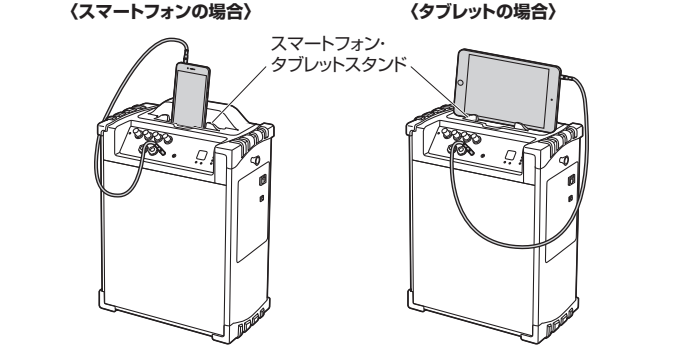


6.使用例

- ①本製品の電源がOFFになっていること、全てのボリュームが最小になっていることを確認してください。
- ②付属のACアダプタと電源ケーブルを接続し、スピーカーの電源ジャックとコンセントを接続します。(一般家庭用100V電源のみ使用可能です)
- ③スピーカーの電源スイッチをONにします。
- ④ワイヤレスマイクの電源をONにします。
スピーカーとのワイヤレス接続が確立されると、ワイヤレスLEDが青色に点灯します。(点灯しない場合はワイヤレス接続ができていません。チャンネル設定が合っているか、電池の向きが正しいかご確認ください)
- ⑤有線マイクを付属の有線マイク用ケーブルに接続します。
- ⑥有線マイク用ケーブルをマイク1入力端子またはマイク2入力端子に接続して電源をONにします。

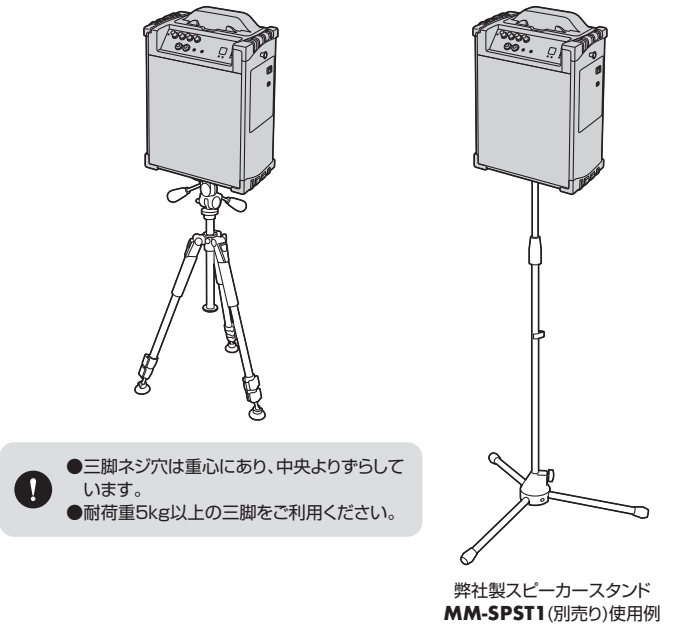
スマートフォン・タブレットスタンドの使用方法

スピーカー上面にはスマートフォン・タブレットが設置できる簡易的なスマートフォン・タブレットスタンドを搭載しています。



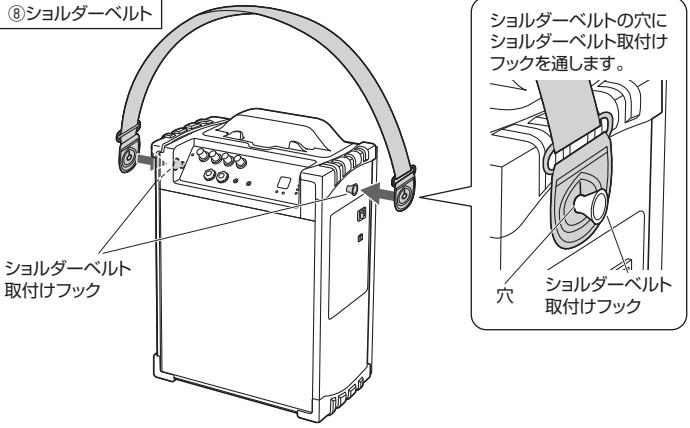
三脚に取付ける

スピーカー底面には一眼レフカメラ用三脚が取付できる三脚ネジ穴(UNC1/4インチ)を搭載しており、三脚を取付けてスタンド付きスピーカーとして使用することもできます。



ショルダーベルトの取付け方法

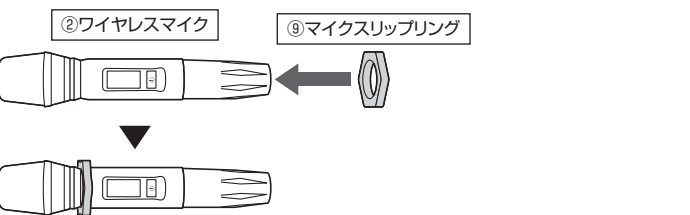
持ち運びに便利なショルダーベルト付きです。付属のショルダーベルトをスピーカーのショルダーベルト取付けフックに取付けして使用します。



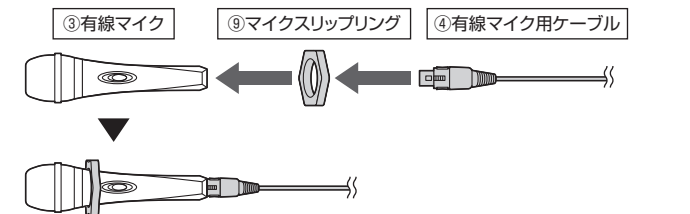
マイクスリッピングの取付け方法

付属のマイクスリッピングをマイクに取付ければ、マイクが転がったりすることを防ぐことができます。

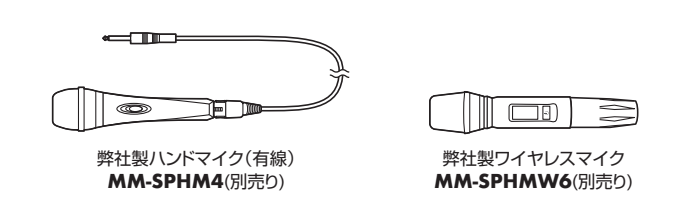
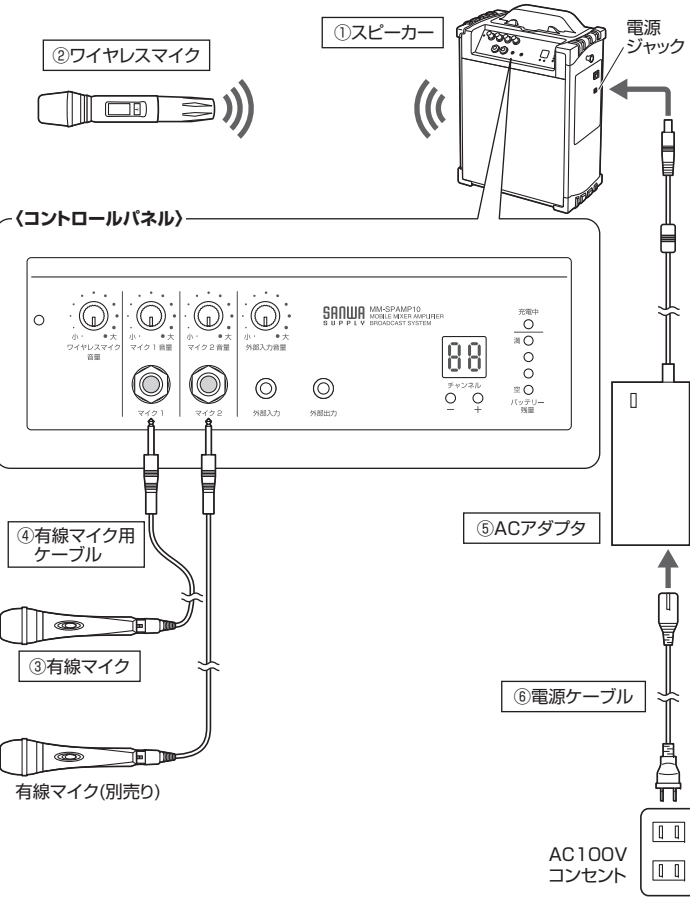
〈ワイヤレスマイクの場合〉
マイクスリッピングをワイヤレスマイクの持ち手から取付け、根元まで通します。



〈有線マイクの場合〉
マイクスリッピングを有線マイクの持ち手から取付け根元まで通し、有線マイク用ケーブルを取付けます。

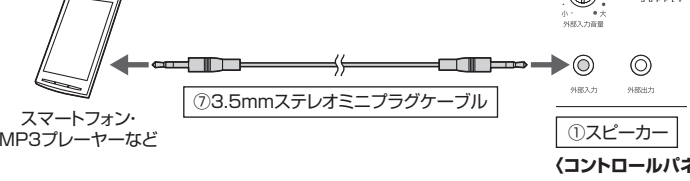


7.接続例



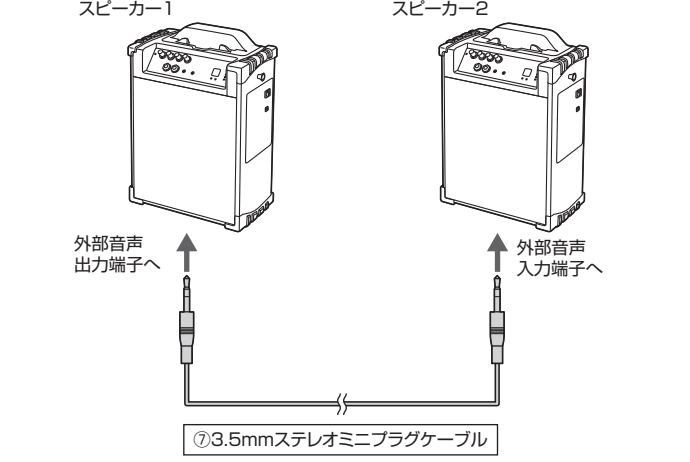
スマートフォンなどの音楽を流す

- ①コントロールパネルの外部音声入力端子に付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルを接続します。
- ②接続する機器にも3.5mmステレオミニプラグケーブルを接続します。
- ③機器側で操作をして音楽を流します。



スピーカーを連結させる

本製品を複数用意してスピーカー同士を付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルを使用して連結させることも可能です。
スピーカー1に入力された音がスピーカー2からも出力されます。



8.保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。取扱説明書、本体ラベル、表示等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合、弊社所定の方法で交換いたします。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内の修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保 証 書		サンワサプライ株式会社	
型 番: MM-SPAMP10		シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 1年		お買い上げ年月日 年 月 日	

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>

本製品の詳細情報はこちら!
スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!

弊社サポートページはこちら!
■サポート情報 ■Q&A(よくある質問)
■ソフトウェアダウンロード ■各種対応表
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 バストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 T.M.仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIEKI TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
広島営業所 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078